

平成24年3月15日

株式会社山陰合同銀行
西日本旅客鉄道(株)米子支社

「地域振興に関する業務協力協定書」の締結について

山陰合同銀行(頭取 久保田 一郎)と西日本旅客鉄道株式会社米子支社(支社長 石本 修)(以下、JR米子支社)とは、平成24年3月15日に「地域振興に関する業務協力協定書」を締結しましたのでお知らせします。

山陰合同銀行は、「目指す銀行像 地域の活力を引き出すユニークな広域地方銀行」を中期経営計画に掲げ、広域な店舗ネットワークや経営資源を活用し、地域活性化に向けた取組みを行っています。

JR米子支社では、「地域との共生 西日本エリアにおけるプラスサム実現」を中期経営計画に掲げ、観光を契機とした地域活性化への貢献に取り組んでいます。従来からの交通部門における連携に限らず、幅広い分野での地域との連携を推進しています。

平成24年度は、「山陰デスティネーションキャンペーン」「神話博しまね」「国際マンガサミット鳥取大会」が開催されることから、山陰地域の活性化につながる契機と捉え、両社の強みを活かし連携することで、山陰地域の活性化に向けた取組みをさらに促進して参ります。

具体的には、山陰デスティネーションキャンペーンに向けて、観光客誘致のためのPR活動、地元おもてなしムードの醸成、地域特産品等の販売活動の促進に共同で取り組むほか、山陰合同銀行ICキャッシュカード一体型クレジットカード(Duoカード)を活用した鉄道利用の促進、駅を中心とするまちづくりの促進、社会貢献活動の連携、共同あいさつ運動による地域のコミュニケーションの促進など、幅広い分野において、地域活性化に寄与するべく尽力して参ります。

【協定の内容】

- (1) 山陰地域への観光客誘致に向けた活動の促進
- (2) 山陰地域の地域資源を活用した特産品等の販売活動の促進
- (3) 駅を中心とする魅力あるまちづくりの促進
- (4) 社会貢献活動の促進
- (5) 地域のコミュニケーションを図る活動の促進
- (6) 鉄道利用の促進を通じた地域活性化への取組みの促進
- (7) その他、協議の上で実施する地域振興に関する事業の促進

以上